



# 令和7年度SITAサブソサイエティ 活動報告

2026年3月31日（火）

# 活動報告の内容

1. SITAサブソサイエティ活動概要・展望
2. 会計事業報告
3. 企画事業報告
4. 広報事業報告
5. Web/ML 事業報告
6. 情報理論研究専門委員会報告
7. SITA2025 開催報告
8. ISITA2026 準備状況報告
9. SITA2026 準備状況報告
10. SITAサブソサイエティ次年度体制





# SITAサブソサイエティ活動概要・展望

サブソサイエティ長 楫 勇一

# 情報理論とその応用サブサイエティ 2025年度 委員会構成

- サブサイエティ長 楫 勇 一 (名古屋大学)
- 副サブサイエティ長 村 松 純 (早稲田大学)
- 委員 (庶務担当・2年目) 八 木 秀 樹 (電気通信大学)
- 委員 (会計担当・2年目) 斎 藤 翔 太 (群馬大学)
- 委員 (広報担当) 高 邊 賢 史 (東京科学大学)
- 委員 (企画担当) 森 島 佑 (東北学院大学)
- 委員 (WEB/ML担当) 柴 田 凌 (信州大学)
- 委員 (庶務担当・1年目) 實 松 豊 (九州大学)
- 委員 (会計担当・1年目) 日 下 卓 也 (島根大学)
- IT研専委員長 野 上 保 之 (岡山大学)
  
- ISITA2024実行委員長 植 松 友 彦 (放送大学)
- SITA2024実行委員長 辻 岡 哲 夫 (大阪公立大学)
- SITA2025実行委員長 小 林 学 (早稲田大学)
- ISITA2026実行委員長 森 井 昌 克 (神戸大学)
- SITA2026実行委員長 斎 藤 秀 俊 (工学院大学)



# 情報理論とその応用サブソサイエティ 役職と主な業務

- サブソサイエティ長 基礎・境界ソサイエティ運営委員会メンバー
- 副サブソサイエティ長 SITA若手論文賞選考委員長
- 委員（庶務担当）（任期2年目）本サブソにおける業務のとりまとめ
- 委員（会計担当）（任期2年目）入出金管理，ESS への会計報告
- 委員（広報担当）SITAフォーラム，SITA論文集（オンライン）
- 委員（企画担当）SITA・ISITAの企画，WS等の企画・窓口
- 委員（WEB/ML担当）ウェブ管理，メーリングリスト管理
- 委員（庶務担当）（任期1年目）非定常業務
- 委員（会計担当）（任期1年目）会計補佐
- IT研専委員長 情報理論研究専門委員会との情報共有

【以上の委員は任期を原則2年とし，議決権を有する】

- SITA実行委員長 任期1年（開催年），議決権なし
- ISITA実行委員長 任期1年（開催年），議決権なし
- 無任所 任期1年または2年，議決権なし．必要に応じて設置

# SITAサブソ委員会の開催

- 第1回委員会（2025年 5月30日，長崎大学 文教キャンパス）
- 第2回委員会（2025年 8月 5日，東京工業高等専門学校）
- 第3回委員会（2025年10月 7日，オンライン開催）
- 第4回委員会（2025年11月26日，磐梯熱海温泉 ホテル華の湯）
- 第5回委員会（2026年 5月22日，京都テルサ）

## 【注】

- ・ 今後は会場が確保できれば，原則として対面形式での開催を予定する。



# 現在取り組んでいる事業

- 国際会議、国内会議の実施状況
  - 開催実施済：SITA2025
  - 開催準備中：SITA2026, ISITA2026
- 取り組んでいる事業
  - 「情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞」  
SITAで発表された若手研究者の優れた論文を表彰,SITA2016から実施  
旧SITA奨励賞の後継の賞
  - 「情報理論とその応用サブソサイエティ学生優秀発表賞」  
IT研究会で発表された学生の優れた発表を表彰, 2015年9月から実施
  - 「ISITA Early Career Researcher Paper Award」  
ISITAで発表された若手研究者の優れた論文を実行委員会が表彰,ISITA2022から実施
  - 「情報理論とその応用サブソサイエティから授与する感謝状等に関する規程」に基づく表彰  
情報理論とその応用分野に貢献した個人・団体を表彰
  - 情報理論とその応用メーリングリスト  
投稿要求があった情報理論とその応用分野に関する情報を精査して配信
  - 情報理論とその応用論文集ホームページ  
情報理論とその応用分野の論文書誌情報を定期的に収集し、分野別にリスト化

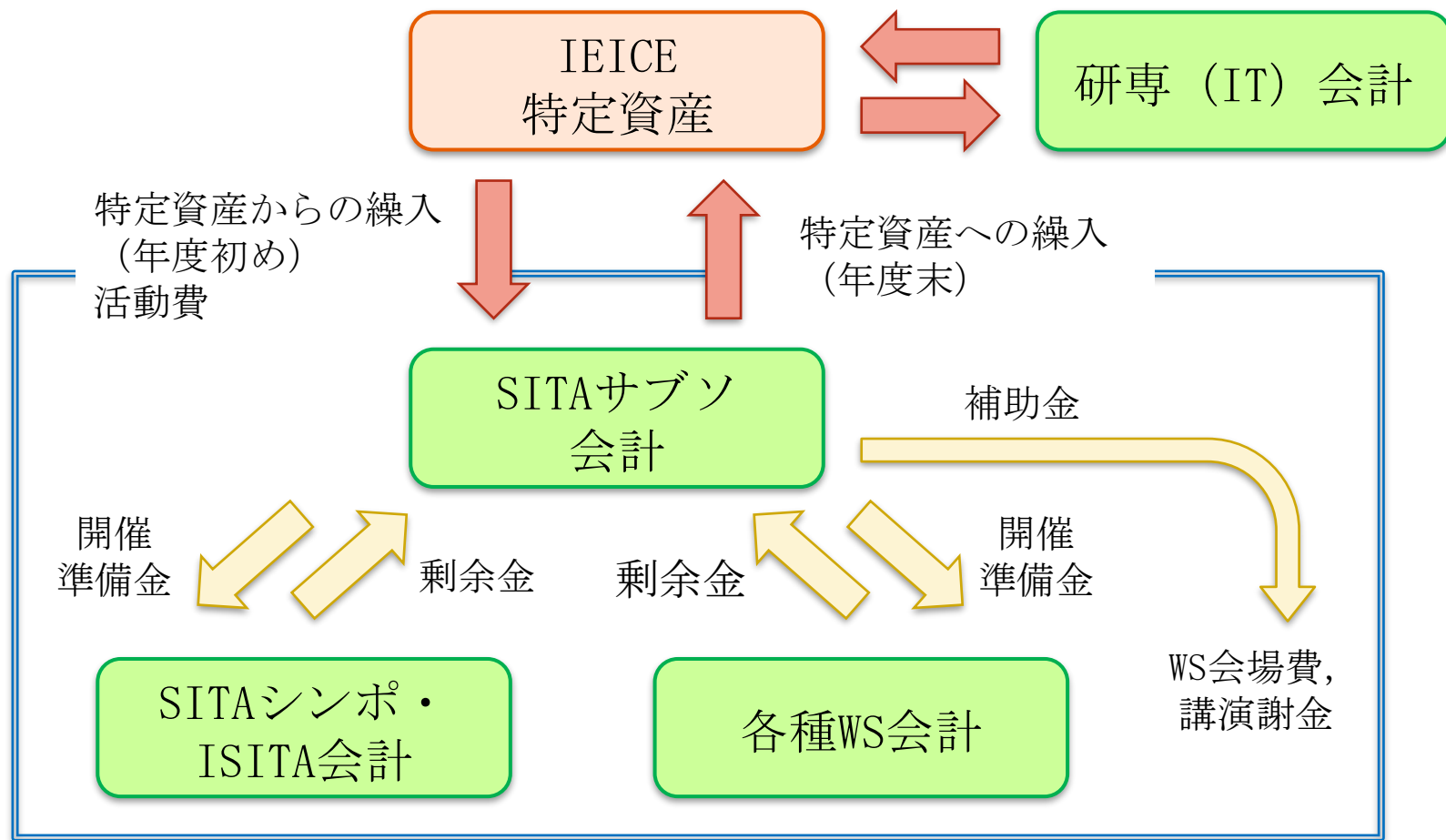




# 会計事業報告

会計担当 齋藤 翔太

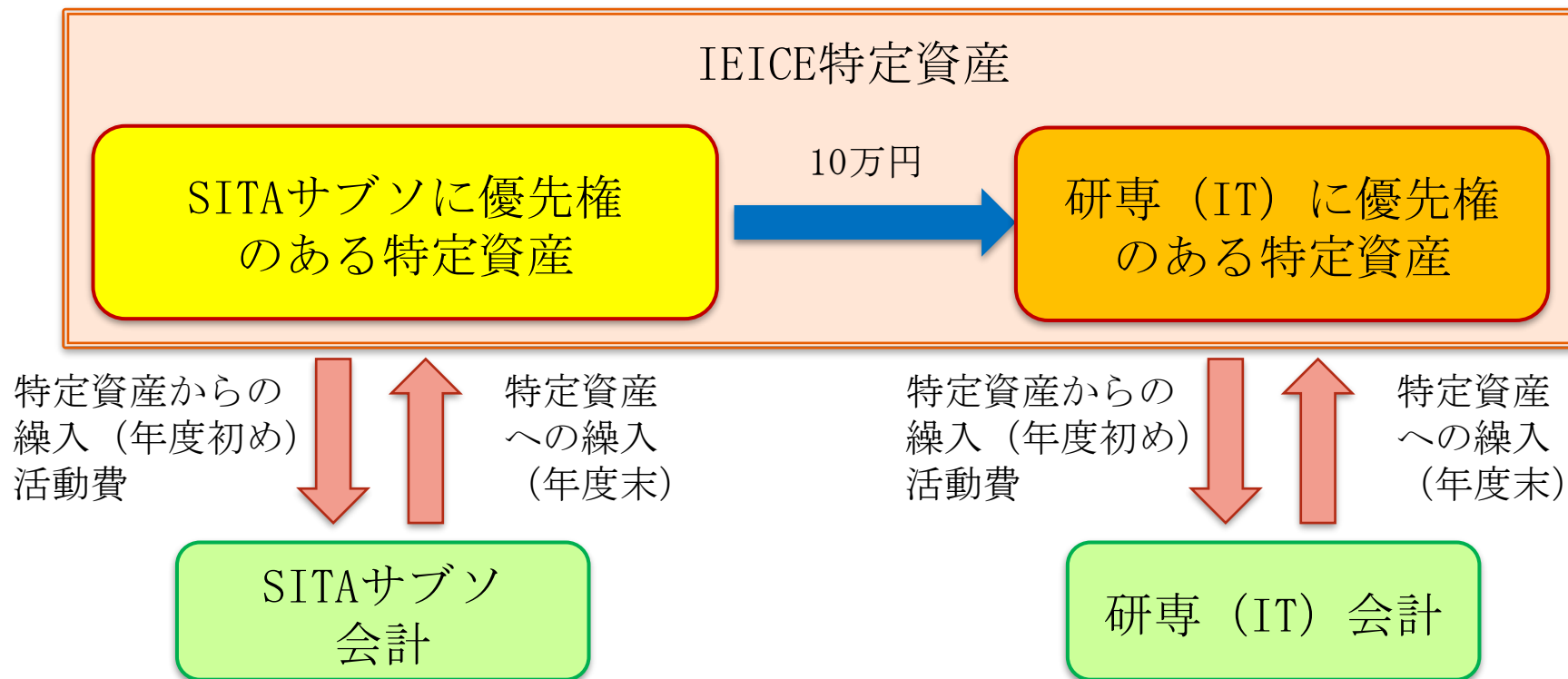
# SITAサブソ会計の概要



注：貸与した開催準備金の残金が年度末にサブソ会計に戻り、翌年度始めに残金を再び貸与するという操作が行われる。



# 研専（IT）への特定資産の移管



- 招待講演の謝金、会場費など、研専（IT）がカバーする分野（SITA サブソがカバーする分野の一部）の発展および活性化のために使用する
- 隔年で同程度の金額を移管することになっている．2021年度に実施されてから、それ以後2025年度まで移管は行われていない。



# 企画事業報告

企画担当 森島 佑

# 第48回情報理論とその応用シンポジウム

- 日時：2025年11月25日（火）～ 11月28日（金）
- 場所：福島県郡山市 磐梯熱海温泉 ホテル華の湯
- 実行委員長：小林 学（早稲田大学）
- 主催：電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ  
情報理論とその応用サブソサイエティ
- 協賛：電子情報通信学会 高機能マルチメディア研究専門委員会（EMM）／情報セキュリティ研究専門委員会（ISEC）／高信頼制御通信研究専門委員会（RCC）／信号処理研究専門委員会（SIP）／ワイドバンドシステム研究専門委員会（WBS）  
／IEEE Information Theory Society Japan Chapter  
／IEEE Japan Office
- スポンサー：電気通信普及財団、福島県、郡山市、郡山コンベンションビューロ
- 企業スポンサー  
シルバー：キオクシア(株)  
ブロンズ：エリクソン・ジャパン(株)、  
(株)日立ソリューションズ

Web：<https://www.ieice.org/ess/sita/SITA2025/>



# 第48回情報理論とその応用シンポジウム

- 基調講演：3件
  - 和田山 正 先生 (名古屋工業大学):  
スコアモデル学習とサンプリング - 基礎と通信工学への応用 -
  - 植松 友彦 先生 (放送大学):  
シャノン理論とは何だろうか
  - 松嶋 敏泰 先生 (早稲田大学):  
情報は確率変数 + 情報の生成メカニズムも確率変数
- 特別講演：1件
  - 孝忠 大輔 様 (NEC):  
生成AIが拓く新時代：自律的に動く“Agentic AI”とデータサイエンティストの未来
- ワークショップ：3件
  - オーガナイザ：野崎 隆之 先生 (山口大学)、  
講演者：萩原 学 先生 (千葉大学), 野崎 隆之 (山口大学)  
酒のツマミになる量子符号の話
  - オーガナイザ：高橋 拓海 先生 (大阪大学)、  
講演者：石橋 功至 先生, 佐藤 光哉 先生 (電気通信大学), 石川 直樹 先生 (横浜国立大学), 高橋 拓海 先生 (大阪大学):  
機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来
  - オーガナイザ：須賀 祐治 様 (インターネットイニシアティブ)、  
講演者：須賀 祐治 様 (インターネットイニシアティブ), 宮原 大輝 先生 (電気通信大学), 品川 和雅 先生 (筑波大学)  
カードベース暗号へのいざない - 物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性 -
- 一般講演：116件, ポスター発表：18件



# 第11回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ (FFTPRSWS2025)

- 日時：2025年9月16日（火）～2025年9月17日（水）
- 場所：日田市複合文化施設A0SE（大分県日田市）  
+ オンラインのハイブリッド開催
- 実行委員長：林夏生（北九州市立大学）
- 主催：情報理論とその応用サブソサイエティ
- Web：<https://fftprs.github.io/WS/pages/workshop11/>
- 講演数：6件（すべて一般講演）
- 参加者：12名




# 革新的無線通信技術に関する横断型研究会 (MIKA2025)

- 日時：2025年9月29日（月）～10月1日（水）
- 場所：沖縄市町村自治会館（沖縄県那覇市）  
＋ オンラインのハイブリッド開催
- 実行委員長：亀田 卓（広島大学）
- 主催：電子情報通信学会通信ソサイエティ 第三種研究専門委員会 革新的無線通信技術に関する横断型研究専門委員会
- 情報理論とその応用サブソサイエティとして協賛
- 協賛企業：国立研究開発法人情報通信研究機構/株式会社アイダックス/  
大阪公立大学/株式会社情報工房/アンリツ株式会社/株式会社キャン  
ドックスシステムズ/株式会社構造計画研究所/西川計測株式会社
- Web：<https://mika-wc.org/2025/>



# 総合大会・ソサイエティ大会企画

2025年電子情報通信学会 ソサイエティ大会  
チュートリアルセッション（IT研専+SITAサブソ共催）  
復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開

- 日時：2025年9月12日（月）13:45～17:00
  - 場所：岡山大学 津島キャンパス
  - オーガナイザー：岩田賢一（福井大学）
    - ◆ 許容する遅延を限定した無歪みデータ圧縮，岩田賢一，橋本健吾（福井大），山本博資（東京大）
    - ◆ 有限の遅延で復号可能な号を最適設計するための符号森表現，杉浦亮介，西野 正彬，安田宜仁（NTT株式会）
    - ◆ kビットの復号遅延を許容する無歪みデータ圧縮，橋本健吾，岩田賢一（福井大学）
    - ◆ データ系列の逆順符号化による無歪みデータ圧縮手法：ANSとAEDES，山本 博資（東京大），岩田賢一（福井大）
- 

# 総合大会・ソサイエティ大会企画

2026年電子情報通信学会 総合大会  
シンポジウムセッション (IT研専+SITAサブソ共催)

統一的体系化によるA I・データサイエンス研究の新展望

- 日時：2026年3月11日（水）9:00～12:15
- 場所：九州産業大学
- オーガナイザー：小林 学（早稲田大学）
  - ◆ A I・データサイエンス分野の意思決定写像とデータ生成観測メカニズムグラフによる統一的体系化の試み，松嶋敏泰(早稲田大学)，望月泰博(早稲田大学)，中原悠太(早稲田大学)，安田豪毅(早稲田大学)，堀井俊佑先生(早稲田大学)，野村亮先生(早稲田大学)，小林学(早稲田大学)，須子統太(早稲田大学)
  - ◆ モデルの候補が複数あるときの意思決定，堀井俊佑(早稲田大学)，松嶋敏泰(早稲田大学)
  - ◆ データ生成観測メカニズムとしての決定木とそのもとでの最適予測，中原悠太(早稲田大学)，松嶋敏泰(早稲田大学)
  - ◆ 生成A Iの意思決定写像としての表現の試み，小林学先生(早稲田大学)，中原悠太(早稲田大学)，須子統太(早稲田大学)，松嶋敏泰(早稲田大学)

# SITAフォーラム講演資料公開

2025年電子情報通信学会 総合大会

チュートリアルセッション (IT研専/SITAサブソ共催)

## AIと無線通信の接点

- 日時： 2025年3月27日 (木) 13:45～17:00
- 場所： 東京都市大学
- オーガナイザー： 高邊 賢史 (東京科学大)
  - ◆ 小島 駿(東大): 様々な無線信号波形を用いた機械学習による通信環境推定
  - ◆ 西尾 理志(東京科学大): 無線ネットワーク上での分散的なモデル訓練と推論
  - ◆ 衣斐 信介(同志社大): 期待値伝搬法に基づく多次元情報検出のための自己符号化器に関する一検討

# SITAフォーラム講演資料公開

2025年8月 IT研究会招待講演

- 日時：2025年8月5日～6日（@東京工業高等専門学校）
  - 中田 芳史先生（京都大学）：量子情報とユニタリデザイン ～  
 $t$ -wise independenceの量子拡張～



# SITAフォーラム講演資料公開

SITAフォーラム： <https://www.ieice.org/ess/sita/forum/index.html>

## ■ SITAフォーラム投稿記事 (2025年)

1. 2025.12.28【その他】  
[SITA2025基調講演「情報は確率変数 + 情報の生成メカニズムも確率変数」スライド](#)  
松嶋敏泰(早稲田大学)
2. 2025.12.15【その他】  
[SITA2025ワークショップ「カードベース暗号へのいざないー物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性ー」:『カードベース暗号へのいざない』へのいざないスライド](#)  
須賀裕治(株式会社インターネットイニシアティブ)
3. 2025.12.15【その他】  
[SITA2025ワークショップ「カードベース暗号へのいざないー物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性ー」:『カードベース暗号と情報理論的安全性』スライド](#)  
宮原大輝(電気通信大学)
4. 2025.12.08【その他】  
[SITA2025基調講演「シャノン理論とは何だろうか」スライド](#)  
植松友彦(放送大学,東京科学大学)
5. 2025.12.08【その他】  
[SITA2025ワークショップ「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」\(石橋先生分\)スライド](#)  
石橋功至(電気通信大学)
6. 2025.12.08【その他】  
[SITA2025ワークショップ「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」:「空中計算による高速・低遅延な分散回帰分析」スライド](#)  
佐藤光哉(電気通信大学)
7. 2025.12.08【その他】  
[SITA2025ワークショップ「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」\(石川先生分\)スライド](#)  
石川直樹(横浜国立大学)
8. 2025.12.08【その他】  
[SITA2025ワークショップ「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」:「無線物理層信号処理のための機械学習」スライド](#)  
高橋拓海(大阪大学)
9. 2025.09.19【その他】  
[2025年9月ソサイエティ大会チュートリアルセッション「復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開」:「データ系列の逆順符号化による無歪みデータ圧縮手法:ANS とAEDS」スライド](#)  
山本博資(東京大学),岩田賢一(福井大学)
10. 2025.09.19【その他】  
[2025年9月ソサイエティ大会チュートリアルセッション「復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開」:「kビットの復号遅延を許容する無歪みデータ圧縮」スライド](#)  
橋本健吾(福井大学),岩田賢一(福井大学)

SITA2025  
基調講演・ワークショップ

2025年ソサイエティ大会  
チュートリアルセッション



# SITAフォーラム講演資料公開

SITAフォーラム：<https://www.ieice.org/ess/sita/forum/index.html>

11. 2025.09.19【その他】

[2025年9月ソサイエティ大会チュートリアルセッション「復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開」：「有限の遅延で復号可能な符号を最適設計するための符号森表現」スライド](#)

杉浦亮介(NTT), 西野正彬(NTT), 安田宜仁(NTT)

12. 2025.09.19【その他】

[2025年9月ソサイエティ大会チュートリアルセッション「復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開」：「許容する遅延を限定した無歪みデータ圧縮」スライド](#)

岩田賢一(福井大学), 橋本健吾(福井大学), 山本博資(東京大学)

13. 2025.08.20【その他】

[2025年8月IT研招待講演「量子情報とユニタリデザイン ～t-wise independenceの量子拡張～」スライド](#)

中田芳史(京都大学)

14. 2025.04.09【その他】

[2025年3月総合大会チュートリアルセッション「AIと無線通信の接点」：「様々な無線信号波形を用いた機械学習による通信環境推定」スライド](#)

小島駿(東京大学)

15. 2025.04.09【その他】

[2025年3月総合大会チュートリアルセッション「AIと無線通信の接点」：「期待値伝搬法に基づく多次元信号検出のための自己符号化器に関する一検討」スライド](#)

衣斐信介(同志社大学), 高橋拓海(大阪大学), 村岡一志(日本電気株式会社), 土井隆暢(日本電気株式会社)

16. 2025.04.09【その他】

[2025年3月総合大会チュートリアルセッション「AIと無線通信の接点」：「無線ネットワーク上での分散的なモデル訓練と推論」スライド](#)

西尾理志(東京科学大学)

17. 2025.03.24【その他】

[2025年3月IT研招待講演「量子誤り訂正符号のススメ」スライド](#)

萩原学(千葉大学)

18. 2025.03.24【その他】

[2025年1月IT研招待講演「個別系列の無歪み符号化：今昔物語」スライド](#)

植松友彦(東京科学大学)

2025年ソサイエティ大会  
チュートリアルセッション

IT研究会招待講演

2025年3月総合大会  
チュートリアルセッション

## ■ SITAフォーラム投稿記事 (2026年)

1. 2026.01.27【ワークショップ開催・実施報告】

[第11回有限体理論とその疑似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告](#)

林夏生(北九州市立大学)

第11回有限体理論と  
その疑似乱数生成への応用WS



# 広報事業報告

広報担当 高邊 賢史

# 広報関連報告

- SITAフォーラム記事一覧（2025/4/1～2026/3/31）
  - 【その他（講演スライド）】 16件  
（複数著者の場合筆頭者の方のみ，以下同）
    - 2025年3月総合大会チュートリアルセッション「AIと無線通信の接点」 3件  
西尾理志先生，小島駿先生，衣斐信介先生，  
岩本貢先生
    - 2025年8月IT研招待講演  
中田芳史先生
    - 2025年9月ソサイエティ大会チュートリアルセッション  
「復号遅延を許容した無歪みデータ圧縮の新展開」 4件  
杉浦亮介様，岩田賢一先生，橋本健吾先生，山本博資先生



# 広報関連報告

- SITAフォーラム記事一覧（2025/4/1～2026/3/31）
  - 【その他（講演スライド）】 16件（続き）
    - SITA2025基調講演 2件  
植松友彦先生，松嶋敏泰先生
    - SITA2025ワークショップ「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」4件  
石橋功至先生，佐藤光哉先生，石川直樹先生，高橋拓海先生
    - SITA2025ワークショップ「カードベース暗号へのいざない —物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性—」2件  
宮原大輝先生，須賀裕治様
  - 【ワークショップ開催・実施報告】 1件
    - 第11回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告 林夏生様

# SITA論文集ホームページ

# SITA

from IEICE Trans. on Fundamentals of E.C.C.  
Selected papers on Information Theory and its Applications

update 2025/12/15

## Contents in recent issues

### 2025

#### ■ Coding Theory and Techniques

Number : 01

[Difference Unit Groups in  \$\mathbb{Z}\_n\$](#)

**Zongxiang YI Qixia XU**

E108-A, pp.37-39, 2025

Number : 02

[Ternary Quantum Codes Constructed from a Class of Quasi-Twisted Codes](#)

- HOME
- What's SITA from IEICE-EA
- For readers
- How to submit to IEICE-EA
- Archive
- Search
- Link
- Editorial Board (Past)



# SITA論文集ホームページ

- [IEICE Trans. Fundamentals](#)の下記の論文を掲載（リンク集）
  - SITA特集号の論文全て
  - Regular Sectionのカテゴリーが「[Information Theory](#)」または「[Coding Theory](#)」
  - Regular Sectionのカテゴリーが「Communication Theory and Signals」と「Cryptography and Information Security」の論文については論文の内容が情報理論と関連が深いとEditorial Boardが判断した論文を掲載
  - SITA特集号以外の特集号は対象外
- 約3ヶ月毎に更新
- 一年毎にarchiveする．2013年以降に出版された論文が対象．



# SITA論文集ホームページ

- Editorial Board (～2017.4)
  - 編集長 山本 博資 (東京大学)
  - 副委員長 森田 啓義 (電気通信大学)
  - 委員 野村 亮 (専修大学)
- Editorial Board (2017.5～2019.4)
  - 編集長 森田 啓義 (電気通信大学)
  - 副委員長 鎌部 浩 (岐阜大学)
  - 委員 廣友 雅徳 (佐賀大学)
- Editorial Board (2019.5～2021.4)
  - 編集長 鎌部 浩 (岐阜大学)
  - 副委員長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
  - 委員 實松 豊 (東京工業大学)
- Editorial Board (2021.5～2022.4)
  - 編集長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
  - 副委員長 古賀 弘樹 (筑波大学)
  - 委員 太田 隆博 (専修大学)
- Editorial Board (2022.5～)
  - 編集長 高田 豊雄 (岩手県立大学)
  - 副委員長 古賀 弘樹 (筑波大学)
  - 委員 齋藤 友彦 (湘南工科大学)



# SITA論文集ホームページ

- Editorial Board (2023.5～)
  - 編集長 古賀 弘樹 (筑波大学)
  - 副委員長 桑門 秀典 (関西大学)
  - 委員 齋藤 友彦 (湘南工科大学)
- Editorial Board (2024.5～)
  - 編集長 古賀 弘樹 (筑波大学)
  - 副委員長 桑門 秀典 (関西大学)
  - 委員 高邊 賢史 (東京科学大学)
- Editorial Board (2025.5～)
  - 編集長 桑門 秀典 (関西大学)
  - 副委員長 小嶋 徹也 (東京高専)
  - 委員 高邊 賢史 (東京科学大学)



# SITA論文集HPの掲載論文数

カテゴリー	‘14	‘15	‘16	‘17	‘18	‘19	‘20	‘21	‘22	‘23	‘24	‘25
Coding Theory and Techniques	14	10	11	24	19	16	21	13	8	13	10	13
Source Coding and Data Compression	2	4	6	2	2	1	1	0	1	0	7	2
Shannon Theory	0	6	4	6	6	2	0	2	2	1	1	1
Cryptography and Information Security	1	2	1	6	3	2	5	4	9	11	7	6
Communication Theory and Systems	2	3	7	3	2	1	1	5	9	3	1	1
Networks and Network Coding	1	0	4	2	2	1	0	2	0	1	1	0
Signal Processing, Learning, Estimation, Prediction and Random Process	3	0	2	3	3	0	2	0	2	2	3	1
Quantum Information Theory	1	1	0	0	1	1	0	2	2	0	4	0
Storage Coding	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0
Sequences	8	8	3	9	10	12	2	3	9	13	3	6
Fundamentals of Information Theory	0	2	2	1	2	1	3	0	0	1	0	2
計	32	36	41	59	52	37	35	31	42	45	37	32

# SITA論文集HPのアクセス状況

	2016/07/01 (ログ収集開始) ～ 2017/11/19	2017/11/24 ～ 2018/12/07 (約1年)	2018/12/08 ～ 2019/10/28 (約11か月)	2019/10/29 ～ 2020/10/31 (約1年)	2020/11/1 ～ 2021/3/31 (約5か月)	2021/4/1 ～ 2022/2/28 (約11か月)	2022/3/1 ～ 2023/2/28 (約1年)	2023/3/1 ～ 2024/2/29 (約1年)	2024/3/1 ～ 2025/2/28 (約1年)	2025/3/1 ～ 2026/3/26 (約1年)
総アクセス件数 (ロボット等を除外)	1416	879	818	1077	460	1128	1132	1366	1078	1082
海外のからアクセス件数	118	161	141	122*1	92*2	200*3	168*4	273*5	283*6	313*7

\*1内訳：アメリカ66，シンガポール14，ドイツ9，インド7，フランス5，カナダ3，台湾3，中国2他

\*2内訳：アメリカ71，中国4，ノルウェー4，インド3，ロシア3，他

\*3内訳：アメリカ130，ロシア24，中国12，ドイツ9，オランダ7，韓国5，シンガポール・パキスタン3，インド・フィンランド・台湾2，他

\*4内訳：アメリカ92，ロシア33，カナダ12，韓国11，台湾6，デンマーク・フランス・インド・マレーシア2他

\*5内訳：アメリカ139，シンガポール33，中国31，ロシア20，台湾16，フランス9，韓国7，ドイツ6，モロッコ3，ノルウェー2，他

\*6内訳：アメリカ209，中国22，ロシア19，フランス6，カナダ6，韓国5，台湾4，エジプト3，ドイツ・香港・シンガポール2，他

\*7内訳：アメリカ182，中国55，シンガポール16，ロシア8，台湾5，スウェーデン5，香港4，他



# RESOURCES ON INFORMATION THEORY

- <https://www.it soc.org/resources/resources-on-information-theory>

The screenshot shows the top navigation bar of the IEEE Information Theory Society website. It includes links for IEEE Home, IEEE Xplore Digital Library, IEEE Standards, IEEE Spectrum, and More Sites, along with a Sign In button. The main navigation menu contains links for Publications, Conferences, Videos, Membership, Awards, Community, and News. A search bar and the IEEE logo are also visible. Below the navigation, the breadcrumb trail reads 'Home > Resources on Information Theory'. The main heading 'Resources on Information Theory' is displayed in a large, white font on a dark blue background.

Information about journals, survey articles, and course materials on information theory.

There are many resources available to learn more about information theory, geared towards a variety of audiences.

- **Researchers** may be interested in [journals](#) or [surveys](#)
- **Students** may be interested in [books](#), [courses](#) and [lecture notes](#), or [dissertations](#)
- **General** audiences may find our video tutorials of interest

The 100th anniversary of the birth of Claude Shannon, the founder of Information Theory, was recently, and a number of events geared towards the public were held around the world.

## Distinguished Lecturer Program

The IT Society [Distinguished Lecturer Program](#) is designed to promote interest in information theory by supporting chapters who wish to invite prominent information theory researchers to give talks at their events.

## Journals and Surveys

In addition to the [IT Society's publications](#), including our flagship journal, the [IEEE Transactions on Information Theory](#), there are several other journals whose topics include information theory.

- [Advances in Mathematics of Communications](#) – topics include coding theory, cryptology, combinatorics, finite geometry, algebra and number theory and related topics.
- [Communications in Information and Systems](#) – Information and Coding theory, Cryptology, Decision and Estimation, Control Theory, Mathematical System Theory, Signal and Image Processing, Communication theory, Image Database, Data mining, Probabilistic Reasoning, Learning Theory, Speech Recognition, Computer Vision, Discrete Event System, Partial Differential Equations, Complex Fluids
- [Entropy](#) – entropy and information studies
- [Problems of Information Transmission](#) – the English translation of [Problemy Peredachi Informatsii](#), covering statistical information theory; coding theory and techniques; noisy channels; error detection and correction; signal detection, extraction, and analysis.
- [Selected Papers on Information Theory and Its Applications](#) is a list of papers on information theory and coding theory which have been published in [IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences](#).

2020年1月末より掲載





# WEB/ML 事業報告

Web/ML担当 柴田 凌

## WEB/ML

- SITAメーリングリスト
  - [sita-ml@mail.ieice.org](mailto:sita-ml@mail.ieice.org)
  - 現在の登録アドレス数 351 件
  - 配信件数 72 件 (25/4/6 - 26/3/22)
- SITAサブサイエティHP
  - <https://www.ieice.org/ess/sita>
  - 各種イベント、表彰、ML、WS開催申請等の案内
  - SITAフォーラム、SITA論文集



# SITAフォーラム

- WS報告、招待講演スライド等の投稿記事を募集&掲載
- 掲載件数 17 件 (25/4/6 - 26/3/22)

## 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム	サブソについて	シンポジウム・企画	表彰	SITA論文集	メーリングリスト	SITAフォーラム	その他
-----	---------	-----------	----	---------	----------	-----------	-----

### ご挨拶

情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)は、電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティの下で、情報理論とその応用分野に関する各種研究集会 の開催やメーリングリスト・ウェブページを通じた情報提供を行っています。

SITAサブソは、前身である1978年に設立された「情報理論とその応用学会」が発 展的に解散することで、2011年に発足しました。同学会における活動を継承し、毎年11月または12月に情報理論とその応用シンポジウム(SITAシンポジウム)、隔年秋に International Symposium on Information Theory and its Applications(ISITA)を主催しています。また、SITAサブソに所属する情報理論研究専門委員会が、情報理論研究会を年6 回程度開催しています。

### ■ 新着情報

- [2026.01.27]  
[SITAフォーラム](#)にて、第11回有限体理論とその疑似乱数系列生成への応用ワークショップ開催報告を掲載しました。
- [2025.12.28]  
[SITAフォーラム](#)にて、2025年11月SITA2025基調講演「情報は確率変数 + 情報の生成メカニズムも確率変数」の講演スライドを掲載しました。
- [2025.12.15]  
[SITAフォーラム](#)にて、2025年11月SITA2025ワークショップ「カードベース暗号へのいざないー物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性ー」の講演スライドを掲載しました。
- [2025.12.08]  
[SITAフォーラム](#)にて、2025年11月SITA2025基調講演「シャノン理論とは何だろうか」の講演スライドを掲載しました。
- [2025.12.08]





# 情報理論研究専門委員会報告

情報理論研究専門委員会委員長 野上 保之

# 情報理論研究専門委員会

- 委員長 野上保之 (岡山大学)
- 副委員長 三村和史 (広島市立大学)
- 幹事 森島佑 (東北学院大学)
- 幹事 安永憲司 (東京科学大学)
- 幹事補佐 細谷剛 (大阪産業大学)



# 研究会

- 2025年 5月29日(木)～30日(金):  
長崎大学 文教キャンパス, EMMとの合同研究会
- 2025年 8月 5日(火)～6日(水):  
東京工業高等専門学校 (ハイブリッド開催)
- 2025年 9月:休会
- 2026年 1月26日(月)～27日(火):  
フォレスト仙台 (ハイブリッド開催),  
RCS, SIPとの合同研究会
- 2026年 3月16日(月)～17日(火):  
信州大学 長野(工学)キャンパス, RCC, ISEC, WBSとの合同研究会



# 研究専門委員会

- 第1回専門委員会（2025年 5月29日（木））：長崎大学文教キャンパス
- 第2回専門委員会（2025年 8月 5日（火））：東京工業高等専門学校
- 第3回専門委員会（2025年11月27日（木））：磐梯熱海温泉ホテル華の湯
- 第4回専門委員会（2026年 3月16日（月））：信州大学長野（工学）キャンパス

## 【注】

第3回委員会は、SITA2025開催期間中に対面形式で開催した。





第48回

# 情報理論とその応用シンポジウム

2025年11月25日(火)～11月28日(金)

磐梯熱海温泉 ホテル華の湯 (福島県郡山市)

## SITA2025開催報告

SITA2025 実行委員長 小林 学

# SITA2025 概要

- ❑ 会期：2025年11月25日(火) – 2025年11月28日(金)
- ❑ 場所：福島県郡山市磐梯熱海温泉ホテル華の湯
- ❑ 主催：電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ  
情報理論とその応用サブソサイエティ
- ❑ 協賛：電子情報通信学会 研究専門委員会  
(EMM, ISEC, RCC, SIP, WBS)

IEEE Information Theory Society Japan Chapter  
IEEE Japan Office

- ❑ 開催助成：電気通信普及財団／福島県／郡山市・郡山コンベンションビューロ
- ❑ 企業スポンサー：キオクシア（株）／エリクソン・ジャパン（株）／（株）日立ソリューションズ

# SITA2025 開催規模

- 参加者数: 239名 (一般121名, 学生118名)
- 基調講演: 3件
- 特別講演: 1件
- 一般講演: 116件
- ポスター発表: 18件
- ワークショップ: 3セッション



# SITA2025 基調講演・特別講演 (講演順)

## 📍 基調講演

- 和田山 正 先生 (名古屋工業大学)  
スコアモデル学習とサンプリングー基礎と通信工学への応用ー
- 植松 友彦 先生 (放送大学)  
シャノン理論とは何だろうか
- 松嶋 敏泰 先生 (早稲田大学)  
情報は確率変数 + 情報の生成メカニズムも確率変数

## 📍 特別講演

- 孝忠 大輔 様 (NEC)  
生成AIが拓く新時代：自律的に動く“Agentic AI”と  
データサイエンティストの未来



# SITA2025 ワークショップ



## ワークショップ 1

「酒のツマミになる量子符号の話」

- オーガナイザ：野崎 隆之 先生（山口大学）
- 講演者：萩原 学 先生（千葉大学），野崎 隆之 先生（山口大学）



## ワークショップ 2

「機械学習・深層展開・量子計算がもたらす無線通信システム設計の未来」

- オーガナイザ：高橋 拓海 先生（大阪大学）
- 講演者：石橋 功至 先生（電気通信大学），佐藤 光哉 先生（電気通信大学），石川 直樹 先生（横浜国立大学），高橋 拓海 先生（大阪大学）



## ワークショップ 3

「カードベース暗号へのいざない — 物理的カードで体感する秘密計算と情報理論的安全性 —」

- オーガナイザ：須賀 祐治 様（インターネットイニシアティブ）
- 講演者：須賀 祐治 様（インターネットイニシアティブ），宮原 大輝 先生（電気通信大学），品川 和雅 先生（筑波大学）



# 基調講演・特別講演・一般講演会場



# SITA2025実行委員会

- 実行委員長 小林 学（早稲田大学）
- プログラム委員長 八木 秀樹（電気通信大学）
- 総務 齋藤 翔太（群馬大学）
- 会計 新家 稔央（東京都市大学）
- 鎌塚 明（湘南工科大学）
- 出版 柴田 凌（信州大学）
- 会場 中澤 真（会津大学）
- 中原 悠太（早稲田大学）
- 登録 吉田 隆弘（日本大学）
- 石田 崇（高崎経済大学）
- 広報 細谷 剛（大阪産業大学）
- 堀井 俊佑（早稲田大学）
- プログラム委員会幹事 竹内 啓悟（豊橋技術科学大学）
- アドバイザー 村松 純（早稲田大学）



# SITA2025プログラム委員会

- プログラム委員長 八木 秀樹（電気通信大学）
- 幹事 竹内 啓悟（豊橋技術科学大学）
- 委員 岩本 貢（電気通信大学）  
小嶋 徹也（東京工業高等専門学校）  
柴田 凌（信州大学）  
須賀 祐治（インターネットイニシアティブ）  
鈴木 淳（電気通信大学）  
中井 彩乃（名古屋工業大学）  
中原 悠太（早稲田大学）  
野村 亮（早稲田大学）  
原 郁紀（東京理科大学）  
松田 哲直（埼玉大学）  
眞田 亜紀子（長岡技術科学大学）  
三村 和史（広島市立大学）  
吉田 雅一（大阪産業大学）





# ISITA2026準備状況報告

ISITA2026 共同実行委員長 森井 昌克

# ISITA2026 準備状況報告

Date: November 1 (Sun)–4 (Wed), 2026

Venue: Okinawa Convention Center

Ginowan city, Okinawa, Japan

(Banquet: Laguna Garden Hotel)

Paper submission deadline: April 28, 2026

Acceptance notification: August 6, 2026

Detail: <https://isita.ieice.org/2026/>





# ISITA2026 準備狀況報告

## General Co-Chairs:

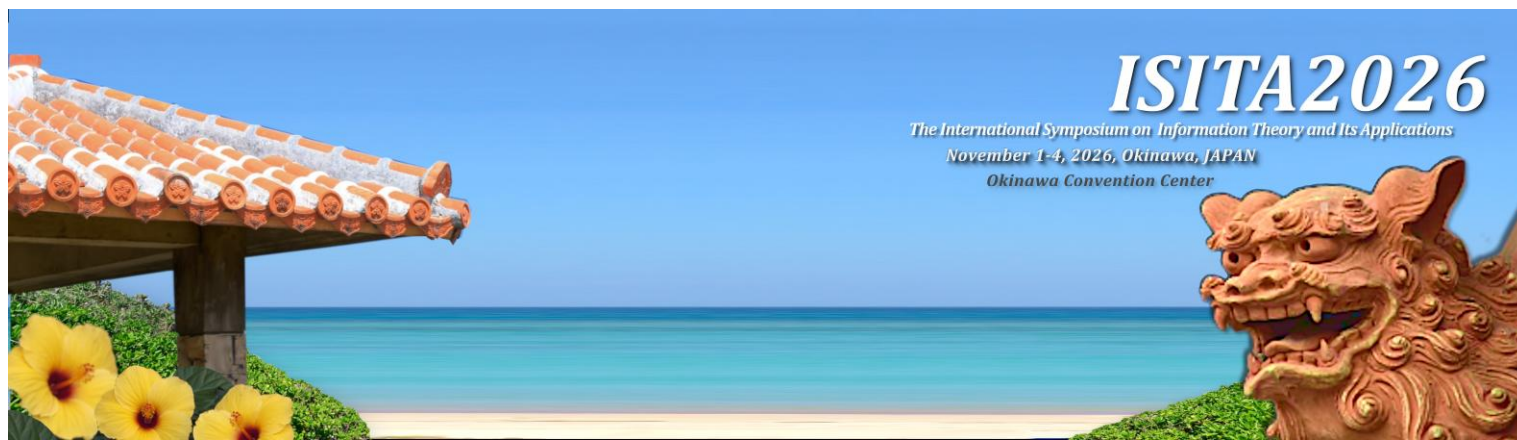
Masakatu Morii (Kobe Univ.)

Jun Cheng (Doshisha Univ.)

## TPC Co-Chairs:

Brian M. Kurkoski (JAIST)

Motohiko Isaka (Kwansei Gakuin Univ.)





# SITA2026 準備状況報告

SITA2026実行委員長 齋藤 秀俊

# SITA2026 準備状況報告

開催期日、会場等を下記のように決定した。

- 開催期日：2026年12月15日（火）～12月18日（金）
- 会場：道後温泉 にぎたつ会館（愛媛県松山市）  
松山市立子規記念博物館（第二会場・愛媛県松山市）
  - 施設：1フロアで4パラレルセッション可能
  - 温泉：アルカリ性単純泉（湯質は、きめ細やかな日本人の肌に優しいなめらかなお湯で、刺激が少なく、湯治や美容に適する）
  - 景勝地・施設：湧ヶ淵公園，萬翠荘，道後温泉本館，松山城など
  - アクセス：松山空港 → リムジンバス「道後温泉駅前」行き乗車約45分「道後温泉駅前」下車 徒歩 5分
- 助成金申請（令和8年度）
  - 愛媛県コンベンション開催支援事業助成金（申請予定）
  - 松山観光コンベンション協会MICE開催助成金（申請予定）
  - 公益財団法人 栢森情報科学振興財団（申請予定）



# SITA2026 準備状況報告

## 実行委員会

- 実行委員長：斎藤秀俊（工学院大学）
- プログラム委員長：石井光治（香川大学）
- 総務：藤沢匡哉（東京理科大学）
- 会計：日下卓也（島根大学）
- 出版：小寺雄太（岡山大学）
- 会場：小西たつ美（愛知工業大学）
- 登録：吉川英機（東北学院大学）
- 広報：金子晴彦（東京科学大学）
- プログラム委員会幹事：高邊賢史（東京科学大学）

## ロゴ

考案中





# SITAサブソ次年度体制

サブソサイエティ長 楫 勇一

# 情報理論とその応用サブソサイエティ 2026年度 委員会構成（予定）

- サブソサイエティ長 楫 勇一 (名古屋大学)
- 副サブソサイエティ長 村松 純 (早稲田大学)
- 委員 (庶務担当・2年目) 實松 豊 (九州大学)
- 委員 (会計担当・2年目) 日下 卓也 (島根大学)
- 委員 (広報担当) 衣斐 信介 (同志社大学)
- 委員 (企画担当) 森島 佑 (東北学院大学)
- 委員 (WEB/ML担当) 柴田 凌 (信州大学)
- 委員 (庶務担当・1年目) 金子 晴彦 (東京科学大学)
- 委員 (会計担当・1年目) 須子 統太 (早稲田大学)
- IT研専委員長 三村 和史 (広島市立大学)
  
- SITA2025実行委員長 小林 学 (早稲田大学)
- ISITA2026実行委員長 森井 昌克 (神戸大学)
- SITA2026実行委員長 斎藤 秀俊 (工学院大学)

